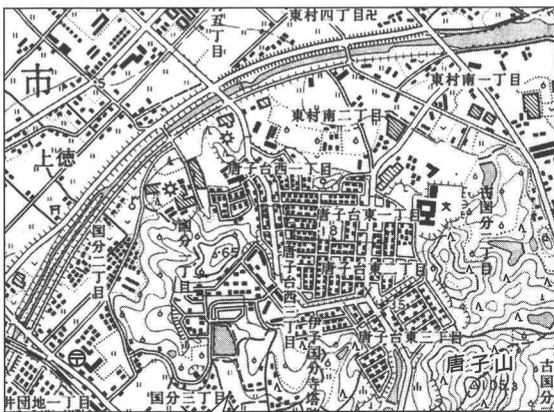


入試実戦問題

- ① はやてさんは、引越し先の土地利用の移り変わりを調べるために、次の二枚の地形図を用意しました。これらを見て、あとの問いに答えなさい。(長野)

【地形図1】平成13年(2001年)



引越し先の家

【地形図2】昭和51(1976年)



(地形図1・2 国土地理院 25,000分の1地形図より作成)

- (1) 地形図1で、引越し先の家から郵便局までの実際の直線距離を、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 250m イ 500m
ウ 2500m エ 5000m

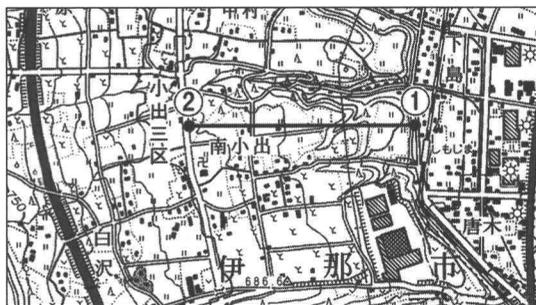
- (2) 地形図1と地形図2を比較して、引越し先の家から見て北東の方位に新たに建てられたものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 神社 イ 郵便局 ウ 寺院 エ 学校

- (3) 地形図1と地形図2を比較して読み取れることを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 中央にある団地に隣接して、宅地が造成され住宅が増えた。
イ 郵便局の周辺では、水田がなくなり大きな工場がたくさん建てられた。
ウ 神社の近くを通る道路は幅が拡張され、その神社の北側に学校が建てられた。
エ 唐子山の西側の斜面では、針葉樹が伐採され果樹園が増えた。

- ② 次の地形図に関するあとの文中の **A** ・ **B** にあてはまる語句や数字を答えなさい。(山梨)



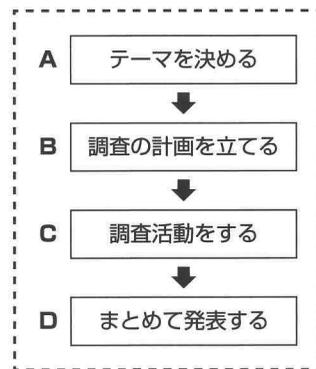
(国土地理院発行「伊那宮田」より作成)

- この地形図中に示された地域の農地は、製糸業を支えてきた **A** や、水田などに主に利用されている。
○地形図中の①から②までの長さは3cmあり、実際の距離は750mであった。したがって、この地形図の縮尺は **B** 分の1であることがわかる。

A **B**

- ③ 身近な地域であるX市について、 のA～Dの手順で調べることになりました。次のア～エの活動は、A～Dのいずれかにあてはまります。「**B** 調査の計画を立てる」にあてはまるものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。(茨城)

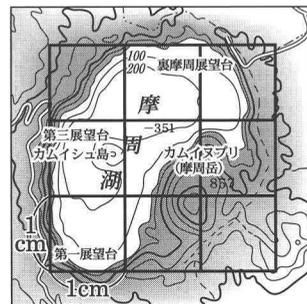
- ア 写真やグラフを使ってクラスのみんにて報告する。
イ X市について、日ごろ疑問に思っていることを話し合い、学習課題を決める。
ウ どのような調査方法が適切かを考え、資料収集と聞き取り調査の内容を決める。
エ 市役所に行って統計資料を入手したり、X市の工業について聞き取り調査をしたりする。



発展

- ④ 次の地図は摩周湖の面積を求めるために、1cm間隔で線を引いたものです。摩周湖の実際の面積に最も近いものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。(長崎)

ア 2km²
イ 5km²
ウ 9km²
エ 19km²



縮尺 20万分の1
(国土地理院「斜里」の一部)